

## 熊本管内における道路の路面下空洞調査技術の検討について

- 九州地方整備局熊本河川国道事務所は、熊本地震が路面に及ぼす影響を把握するため、平成28年度に民間会社2社に業務を委託し、管内の路面下空洞調査を実施しました。
- 調査結果を精査したところ、調査区間1kmあたりに発見された空洞の数が2社に差異があることが確認されたので、当事務所では民間会社の調査方法や分析手法について検証することとしました。
- 路面下空洞調査については、様々な民間会社の特徴を持つ技術の開発が進められており、各技術の特徴・性能を客観的かつ定量的に示す試験方法及び評価方法を明確にする必要があります。
- このような状況を踏まえ、今回、当事務所においては専門家等による路面下空洞調査に関する第三者委員会を設置することにしました。なお、委員会の概要については、まとまり次第改めて公表いたします。

以上

### 【問合せ先】

九州地方整備局 熊本河川国道事務所

道路副所長

こばやし ひでのり  
小林 秀典

総括保全対策官

そのだ のぶあき  
園田 宣昭

TEL : 096-382-1111 (代表)